

スポーツ障害、膝、足の外科についてご紹介

足の外科では軽視されがちな足疾患の治療を行っております。外反母趾、変形性足関節症、足部変形、足関節靭帯損傷、外傷などです。

スポーツ外傷は膝、足靭帯、半月板、軟骨損傷などを中心に専門性の高い治療を行います。



整形外科 遠藤 純 医師

日本整形外科学会専門医
日本体育協会公認スポーツドクター
千葉県スポーツ医学委員会 委員
VONDS 市原 チームドクター
2012～ 千葉県国体成年サッカー 男子チームドクター
2014 U-15 サッカー日本代表帯同

整形外科の遠藤純と申します。2015年4月から当院に勤務をしております。私の専門であるスポーツ障害、膝、足の外科についてご紹介させていただきます。

まず私のスポーツドクターとしての関わりですが、2010年から国体の千葉県成年サッカー代表、2013年からVONDS市原（社会人関東サッカー1部リーグ）のチームドクターとして活動しております。VONDS市原とは2011年に発足したJリーグ参入を目指す市原市がバックアップをしている市民チームです。発足時は千葉県1部リーグからのスタートでしたが、毎年順当に昇格し昨年度より関東1部リーグに所属しています。残念ながら昨シーズンはリーグ戦で2位となってしまうJFLへの昇格は持ち越しとなりましたが、今年度はゼノムピッチ監督の就任に加え3人の韓国人選手も加入し万全の体制を整え望んでおり、必ず昇格することを期しております。

チームの特徴としてはホームページ <http://vonds.net/> を見ていただくとわかりますが、所属が50人程いる大所帯です。元Jリーガーも多数在籍しプロ契約の選手もいますが、多くはチームが提携しているスポンサー会社に勤務し、毎日厳しい練習と仕事を両立しています。

チームのメディカル部門は私とトレーナー3人で構成されております。容易に想像できるかと存じますが、50人が毎日競技レベルでサッカーをしているため、多くの慢性、急性外傷が発生します。基本的にはトレーナーが初期対応を行い、必要があれば私に連絡があり、Xp, CT, MRIなど含めた検査を迅速に行い診断、必要があれば手術まで対応しております。自分が関与している選手、チームが活躍してくれることに大変やりがいを感じる事ができる仕事です。このような活動を通じて、最近では城西国際大学のサッカー部の選手も私の外来受診をする機会が増えてきております。またスポーツ障害のみでなく変形性膝、足関節症や外反母趾、扁平足など膝、足の外科も専門にしております。下肢の痛みでお困りの方は是非一度外来にご相談にいらして下さい。



2016 VONDS 市原 新チーム結成



2015 紀の国わかやま国体 VONDS 市原(千葉県代表)の選手とスタッフ